

# 青森

Aomori guide book

# 森林



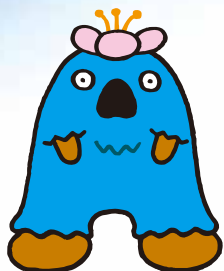
青森県

# 訪れるたび、好きになる青森。

四季折々に美しい姿を見せる青森県。豊かな自然に包まれ、そしてどこか神秘的で、ぜひ、青森にしかない魅力を体感してください。

## CONTENTS

- 交通アクセス・ガイドマップ…………… P02-03
- 青森の自然…………… P04-05
- 青森の祭り・伝統芸能…………… P06-07
- 青森の歴史・文化…………… P08-09
- 青森の冬…………… P10-11
- 青森の温泉…………… P12-13
- 青森の市場・食…………… P14-15
- 青森のパワースポット…………… P16-17
- 東青エリア・中南エリア…………… P18-19
- 西北五エリア・下北半島エリア…………… P20-21
- 上北・十和田エリア・三八エリア…………… P22-23



あおもり観光マスコットキャラクター **いくべえ**®

青森を旅していた妖精。旅をする間に、青森をとても気に入り、青い森に住みつきました。いつも顔には、青森の花でもあるりんごの花をモチーフにした帽子をかぶり、お尻にはバナナの葉のしっぽがついています。いくべえが、青森の旅の心地よさ、心から通される青森の魅力を訪れるたくさんの方々にご紹介・ご案内しています。



### 航空路

出発地	航空会社	所要時間	着陸地
ソウル(仁川)	KAL	140分~155分	青森
台北(桃園)	EVA	約215分	青森
東京(羽田)	JAL	75分~80分	青森
大阪(伊丹)	JAL(85分~95分)・ANA(100分~110分)		青森
神戸	FDA	約110分	青森
札幌(新千歳)	JAL・ANA	45分~55分	青森
名古屋(小牧)	FDA	80分~85分	青森
大阪(伊丹)	JAL	90分~105分	三沢
東京(羽田)	JAL	80分~85分	三沢
札幌(丘珠)	JAL	約60分	三沢

### 鉄道

出発地	路線	所要時間	着陸地
東京	東北新幹線はやぶさ	2時間58分	新青森
札幌	特急北斗	3時間30分	新青森
札幌	新函館北斗	57分	新青森
新大阪	東海道新幹線のぞみ	2時間25分	東京
東京	東北新幹線はやぶさ	2時間58分	新青森



青森県ガイドマップ

A

B

C

D

E

F

03

# 世界自然遺産「白神山地」 四季折々の自然を体感。

青森県と秋田県にまたがる13万ヘクタールにも及ぶ広大な山岳地帯の総称で、人為の影響をほとんど受けていない、世界でも最大級のブナの原生林が分布している。貴重な動植物が分布する極めて価値の高い生態系を有する地域として認められ、中心部の16,971ヘクタールが、平成5年(1993年)12月に日本初の世界自然遺産として登録され、令和5年(2023年)12月に登録30周年を迎えた。

## 白神山地 (西目屋村、深浦町、鱒ヶ沢町)

MAP/A-5

●JR弘前駅からバスで約1時間



## 白神の森遊山道 (鱒ヶ沢町) MAP/B-4

世界自然遺産白神山地の核心部と同様の景観を楽しむことができるトレッキングコース。ブナやミズナラなどの広葉樹の群落を巡りつつ、白神の森を知り尽くした個性豊かなガイドの案内を楽しめる。

※入山には予約が必要です。詳細は下記番号までお問合せください。

●JR鱒ヶ沢駅から車で約30分

[問合せ] TEL0173-72-2111 (鱒ヶ沢町政策推進課)

## 暗門の滝 (西目屋村)

MAP/B-5

岩木川の源流で白神山地にある落差26m、37m、42mの3つの滝の総称。白神山地で最も有名な名勝の一つで、ブナ林が貯えた清冽な水があふれ出る様は圧巻。

●JR弘前駅から車で約1時間

[問合せ] TEL0172-85-3021 (アクアグリーンビレッジANMON)

※災害等により、通行できない場合があります。予めご確認ください。



## 白神トレッキング (西目屋村)

MAP/B-5

ブナなどの老樹が生い茂る神秘的な森の中、ブナ林を気軽に歩く「ブナ林散策コース(1時間～2時間)」、雄大な白神山地のパノラマを一望できる「白神山地眺望コース(3時間30分～4時間30分)」などがある。

●JR弘前駅から車で約1時間



## 十二湖[青池] (深浦町) MAP/A-5

世界自然遺産白神山地の西部、33の湖沼が点在する十二湖。その一つである青池は、青いインクを溶かしたように神秘的に輝く湖面が美しい。

●JR十二湖駅から車で約10分

# 三陸復興国立公園

## 種差海岸 Tanesashi Coast

八戸市の蕪島以南から宮城県気仙沼までの太平洋に面した海岸線が平成25年(2013年)5月24日に「三陸復興国立公園」に指定された。青森県内では、八戸市の蕪島から階上町の小舟渡海岸までの海沿いのエリアが指定されており、波打ち際まで天然芝生が広がる全国でも珍しい種差天然芝生地をはじめ、白砂青松、大小の岩礁、四季折々に咲く海浜植物などが楽しみ、小説家、司馬遼太郎が絶賛したほどの景勝地である。平成25年(2013年)11月に蕪島から久慈に至る自然歩道が、「みちのく潮風トレイル」として開通した。



葦毛崎展望台

### 種差海岸 (八戸市)

MAP/F-5

●JR種差海岸駅から徒歩約3分



### 弘前公園の桜 (弘前市) MAP/C-5

日本屈指の桜の名所。春には約2,600本もの桜が咲き誇り、園内の天守閣をはじめ3つの櫓と5つの城門、三重の水濺と相まって情緒溢れる美しい光景を見せる。  
●JR弘前駅から車で約10分



### 十和田八幡平国立公園 奥入瀬溪流 (十和田市)

MAP/D-5

十和田湖子ノ口から14km、約200mの高低差の溪流は、三乱の流れ、阿修羅の流れ、雲井の滝などの景勝地が点在、新緑や紅葉の頃の散策は格別。また、溪流内に正着するコケは日本蘚苔類学会より日本の貴重なコケの森に選定され、多様な価値の一面を見せる。  
●JR七戸十和田駅から車で約1時間



### 菜の花 (横浜町) MAP/E-3

毎年5月第3週の日曜日に菜の花フェスティバルinよこはまが行われる。  
●JR陸奥横浜駅から車で約15分

### 十和田八幡平国立公園 十和田湖 (十和田市)

MAP/D-6

湖面標高400mの山の上にある二重カルデラ湖。湖上遊覧や展望台からは、四季折々の風景を楽しむことができる。  
●JR七戸十和田駅から車で約1時間30分



平成28年(2016年)12月1日  
ユネスコ無形文化遺産  
「山・鉦・屋台行事」登録



提供: VISITはちのへ

たちねぶた  
**五所川原立佞武多** (五所川原市)  
MAP/C-4

明治時代に隆盛を誇っていた巨大ねぶたを街の有志達が設計図と写真を元に復元、威勢の良い笛や太鼓の音色と共に街を練り歩く高さ約23mもの勇壮な姿は圧巻。

- 開催期間: 8/4~8/8
- JR五所川原駅から徒歩約5分
- [問合せ] TEL0173-38-1515  
(一般社団法人 五所川原市観光協会)

国指定重要無形民俗文化財  
**八戸三社大祭** (八戸市)  
MAP/F-5

約300年の歴史と伝統を誇る豪華絢爛な山車まつり。古式ゆかしい三つの神社行列に続く、神話・伝説・歌舞伎などを題材にした27台の山車の合同運行は、人々を魅了する。

- 開催期間: 7/31~8/4 (7/31前夜祭、8/4後夜祭)
- JR本八戸駅から徒歩約5分
- [問合せ] TEL0178-70-1110  
(一般社団法人 VISITはちのへ)

青森の祭り・伝統芸能

# 日本を代表する「夏祭り」の熱気に心躍

何十年、何百年もの間、受け継がれてきた日本を代表する夏祭りと伝統芸能。  
夜空を焦がすほど鮮やかに描かれ、作りあげられた祭りの山車や囃子の音色。  
故郷をこよなく愛する人の情熱が、人々を魅了する。



国指定重要無形民俗文化財  
**青森ねぶた祭** (青森市)  
MAP/C-4

日本を代表する祭りの一つで、青森の夏をエネルギーに彩る。ねぶたと囃子、ハネトが一体となって躍動感に溢れる。

- 開催期間: 8/2~8/7 (8/1は前夜祭)
- JR青森駅から徒歩約5分
- [問合せ] TEL017-723-7211  
(公益社団法人 青森観光コンベンション協会)

ねぶた制作者: 竹浪比呂央



## 国指定重要無形民俗文化財 弘前ねぶたまつり

(弘前市) MAP/C-5

三国志や水滸伝などの伝説を題材にした色鮮やかな扇形の灯籠大小約80台が、市内を練り歩く。美人画や水墨画が描かれた送り絵が対照的な趣を見せる。

- 開催期間:8/1~8/7
- 8/1~8/4土手町コース、  
8/5~8/6駅前コース、  
8/7土手町(午前)コース

[問合せ]TEL0172-37-5501  
(弘前市立観光館)



## 田名部まつり

(むつ市) MAP/E-2

下北最大のまつりで、370年以上の歴史を持つ田名部神社の祭礼。雅やかな祇園囃子の中、きらびやかに飾り付けられた5台の山車が市内を運行し、伝統的な「おしまこ流し踊り」が彩りを添える。

- 開催期間:8/18~8/20
  - JR下北駅から車で約10分
- [問合せ]TEL0175-22-7470  
(田名部神社)



## 黒石よされ「流し踊り」

(黒石市) MAP/C-5

日本三大流し踊りの一つで、500年前の盆踊り時の男女の掛け合い歌が起源。三味線や太鼓、唄による津軽民謡手踊りと3,000人ももの踊り手が舞う情緒豊かな流し踊りが楽しめる。

- 開催期間:8/15~8/16
  - 弘南鉄道黒石駅から徒歩約5分
- [問合せ]TEL0172-52-4316  
(黒石商工会議所)



Aomori Nebuta Festival

る。



## 体で伝統の深さを感じる 津軽三味線体験

津軽三味線体験

Tsugaru shamisen



## 津軽三味線会館

(五所川原市) MAP/C-4

津軽三味線と津軽民謡の歴史、郷土芸能等を紹介する津軽三味線発祥の地ならではの施設。津軽三味線ライブ観賞はもちろん、自らも体験することができる。

- 津軽鉄道金木駅から徒歩約5分
- [問合せ]TEL0173-54-1616



## 祭り期間以外でも、 年中「青森の祭り」を体感できる施設。

津軽藩ねぶた村 (弘前市)  
MAP/C-5

大型ねぶたや資料の展示、笛や太鼓のお囃子の実演、金魚ねぶた絵付け体験ができる。他にも伝統工芸体験や物産販売コーナーも楽しめる観光物産施設

- JR弘前駅から車で約10分
- [問合せ]TEL0172-39-1511



青森市文化観光交流施設  
ねぶたの家ワ・ラッセ (青森市)  
MAP/C-4

「青森ねぶた祭」本番に出陣した4台の大型ねぶたの展示や、歴史や魅力を余すことなく紹介。1年を通じてねぶたのすべてを体験することができる夢の空間。

- JR青森駅から徒歩約1分
- [問合せ]TEL017-752-1311



たちねぶた

立佞武多の館 (五所川原市)  
MAP/C-4

全国的にも有名な夏祭りの山車、高さ23mを越す「立佞武多」3台を常設展示。映像や祭ばやしの練習所など、祭りを一年中体感できる。

- JR五所川原駅から徒歩約5分
- [問合せ]TEL0173-38-3232



# 青森の地で育まれた芸術性と日本の縄文文化に触れる。

縄文時代前期から中期の遺跡であり日本最大級の規模を誇る「三内丸山遺跡」や青森の文化や歴史を体感できる建築物、青森の風土に生まれ、そして磨かれた感性の数々が訪れた人の心に響く。



## 国指定史跡 亀ヶ岡石器時代遺跡 (つがる市) MAP/B-3

遮光器土偶(国重要文化財)をはじめ、縄文後期～晩期の土偶や石器が発見された遺跡。縄文晩期の土器は黒漆の地に赤漆で描いた紋様などが特徴で、亀ヶ岡式文化とよばれている。  
●JR木造駅から車で約20分  
[問合せ] TEL0173-49-1194

Sannai Maruyama site

令和3年(2021年)7月27日  
世界文化遺産登録



## 国指定特別史跡 三内丸山遺跡(青森市)

MAP/G-4  
約5,500年前～4,000年前の日本最大級の縄文時代集落跡。大型堅穴住居跡、大型掘立柱建物跡など多くの遺跡が発見されている。  
●JR新青森駅から車で約10分  
[問合せ] TEL017-766-8282



この地で人生を歩んだ人、そして、この地に息づいた歴史の深さを感じることに。



## 太宰治記念館 斜陽館(五所川原市) MAP/C-4

青森を代表する文豪、太宰治が暮らしていた当時の状態に修復した建物。蔵には、太宰自筆の原稿や愛用のマントなどを陳列した展示室もある。  
●津軽鉄道金木駅から徒歩約10分 [問合せ] TEL0173-53-2020



## 法光寺(南部町) MAP/E-6

木造の三重の塔としては日本一の高さを誇り、日本最古の仏舎利を祀る承陽塔。県天然記念物「千本松」や樹齢千年の「爺杉」があり、座禅体験も可能。  
●青い森鉄道諏訪ノ平駅から車で約20分 [問合せ] TEL0178-76-2506



## 国指定重要文化財 最勝院五重塔(弘前市) MAP/C-5

津軽統一の際、戦死者を敵味方の区別なく供養するために寛文7年(1667年)に建立。総高31.2m、銅赤色の壁と漆喰の白色の対比が美しい本州最北の五重塔。  
●JR弘前駅から車で約10分 [問合せ] TEL0172-34-1123



## ノスタルジーな世界に浸る。 当時の建築文化を感じる洋館の数々。

### 旧第五十九銀行本店 青森銀行記念館 (弘前市) MAP/C-5

明治37年(1904年)、国立第五十九銀行本店として建築。ルネッサンス様式に土蔵造りを取り入れた和洋折衷の木造2階建てで、随所にモダンな面影が残されている。  
●JR弘前駅から車で約10分  
【問合せ】TEL0172-36-6350



### 国指定重要文化財 弘前学院外人宣教師館 (弘前市) MAP/C-5

明治39年(1906年)、弘前学院へ派遣された婦人宣教師のために建設され、昭和53年(1978年)に現在の場所へ移築。明治の典型的な洋館スタイルの一つ。  
●JR弘前駅から車で約10分  
【問合せ】TEL0172-38-6111



### 県重宝 旧弘前市立図書館 (弘前市) MAP/C-5

明治39年(1906年)に建築、昭和6年(1931年)まで図書館として利用し、平成元年(1989年)に追手門広場へ移築。木造真壁3階建て、八角形の塔を左右に配するルネッサンス様式の明治期を代表する建築物。  
●JR弘前駅から車で約10分  
【問合せ】TEL0172-82-1642(弘前市文化財課)



### 藤田記念庭園洋館 (弘前市) MAP/C-5

大正8年(1919年)、弘前市の実業家・藤田謙一氏の別邸として建設。大正ロマンが漂う館内には喫茶室と藤田謙一資料室がある。窓から望む庭園も格別。  
●JR弘前駅から車で約10分  
【問合せ】TEL0172-37-5525



### 寺山修司記念館 (三沢市) MAP/E-4

自筆の原稿や愛用品など約12,000点の遺品を展示。彼の生涯と作品を紹介し、映画で使われた大道具なども復元。摩訶不思議な寺山修司の足跡、世界に触れることができる。  
●青森鉄道三沢駅から車で約20分  
【問合せ】TEL0176-59-3434



### 八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館(八戸市) MAP/F-5

縄文時代晩期の是川石器時代遺跡や風張1遺跡の出土品等を展示。まるで祈るかのように正面で手を合わせ、指を組むようなポーズが特徴的な国宝「合掌土偶」や縄文時代の漆器など、貴重な出土品を鑑賞できる。  
●JR八戸駅から車で約20分 【問合せ】TEL0178-38-9511



## 青森県立美術館 (青森市)

MAP/C-4

個性ある青森県の美術家たちの原風景を探求し、青森県の芸術風土を世界に向けて発信することを目指した美術館。美術をはじめ、様々な文化芸術活動を活発に展開。企画展示室の他、常設展示室、シアター、ワークショップ、コミュニティギャラリー、レストラン、ミュージアムショップなどがある。  
●JR新青森駅から車で約10分

【常設展示の概要】

常設展示場は、青森ゆかりの作家、棟方志功、奈良美智、成田亨など		
階数	常設展示室名	主な展示作家
B2F	アレコホール ほか	シャガール「アレコ」舞台背景画4点 奈良美智「あおもり犬」を含む作品
B1F	棟方志功展示室	棟方志功(板画・油彩画)

【休 館】毎月第2・第4月曜日  
年末年始(12/26~1/1)  
(企画展開催時は休館日が変更となる場合あり)

<問合せ先>  
青森県立美術館  
〒038-0021 青森市安田字近野185 TEL017-783-3000  
<https://www.aomori-museum.jp>

ができます。



### 禅林街三十三ヶ寺と史跡長勝寺 (弘前市) MAP/C-5

弘前城の第二の城として禅宗33の寺院を集めた禅林街。このうち長勝寺は津軽家の菩提寺で国の史跡になっている。  
●JR弘前駅から車で約15分  
【問合せ】TEL0172-32-0813

散歩がてらに触れられる街中に名作が揃うアートの宝庫。

## 十和田市現代美術館

(十和田市) MAP/E-5



日本の道百選のひとつ、桜の名所として知られる十和田市官庁街通りでは、通り全体を大きなアート空間と見立て、国内外のアート作品を展開していく世界でも希な試みがおこなわれている。通りのなかほどにある美術館は、個々の展示室がガラスの廊下でつながっている特徴のある建物で、アート作品が街に対して展示されているような開放的な構成により、展示室の中から通りの外からも作品を楽しむことができる。また美術館と通りをはさんで対面する3つのアート広場も完成し、ますます注目を集めている。  
●JR七戸十和田駅から車で約20分 【問合せ】TEL0176-20-1127

# 白銀の世界。美しい青森の冬を堪能。

良質なパウダースノーと、大自然の中でダイナミックな滑りが楽しめる  
海外からの観光客にも高い評価を受けている青森のゲレンデの数々、  
広大な大自然の中を散策するスノートレッキングなど、さまざまな冬を満喫できる。

## Hakkoda Ropeway

### 八甲田ロープウェイ

(青森市) MAP/D-4

山麓駅から標高1,324mの山頂までを10分ほどで結ぶ。  
眼下には樹海が広がり、360度の展望が楽しめる。

●JR青森駅から車で約1時間  
[問合せ]TEL017-738-0343



### 津軽鉄道ストーブ列車

(五所川原市) MAP/C-4

車内には趣のある石炭のダルマストーブが置かれ、木枠の窓と木目座敷のノスタルジックな作り。昭和15年(1940年)より運転されており、12月~3月に運行する。

●津軽鉄道津軽五所川原駅から出発  
[問合せ]TEL0173-34-2148(津軽鉄道株式会社)

### 雪国地吹雪体験

(五所川原市) MAP/C-4

強い風に吹かれ、下から舞いあがる雪で目が開けられないほどの奥津軽名物「下から降る雪」。昔ながらの独特なスタイルで地吹雪の中を歩く、ユニークな冬季イベント。

●JR五所川原駅から車で約20分  
[問合せ]TEL080-3195-4036

### 八甲田の春スキー

(青森市) MAP/D-4

八甲田では、5月中旬頃(降雪量等により変動)まで春スキーを楽しむことができる。春の穏かな天気の中、八甲田からの景色を眺めながら滑るスキーは格別。

●JR青森駅から車で約1時間  
[問合せ]017-738-8591(八甲田国際スキー場)

### 八甲田の樹氷

(青森市) MAP/D-4

厳しい風雪に耐えた八甲田の木々が、まるで雪のモンスターの様な迫力で、しかも美しく見事な樹氷へと姿を変える。その樹氷の中を散策し温泉を堪能するツアーもある。

●JR青森駅から車で約1時間

## 青森のスキー場&スケート場



モヤヒルズスキー場 (青森市) MAP/D-4

青森市内近郊にあるホームゲレンデ。レベルに合わせて楽しめる多彩なコース。夜には、青森市の夜景を一望できる。  
●JR青森駅から車で約40分

八甲田スキー場 (青森市) MAP/D-4

樹氷やコブ斜面など、自然の地形を生かしたダイナミックなロングコースは12月上旬から5月中旬まで楽しめる。  
●JR青森駅から車で約1時間

青森スプリングススキーリゾート (鯉ヶ沢町) MAP/B-4

天然のパウダースノーと海に向かってのロングコースで、温泉も楽しめる。東北有数のスキーリゾート。  
●JR鯉ヶ沢駅から車で約30分

大鰐温泉スキー場 (大鰐町) MAP/C-5

初心者でも安心して滑れる緩やかなコースから上級者が滑る急勾配なコースまで、みんなが楽しめるゲレンデとなっている。  
●JR大鰐温泉駅から車で約10分

まかど温泉スキー場 (野辺地町) MAP/D-4

ファミリーコースから林間コースまで緩急の変化に富んだコースが魅力。大自然パノラマが楽しめる。  
●青い森鉄道野辺地駅から車で約10分

奥入瀬渓流温泉スキー場 (十和田市) MAP/D-5

初心者、ファミリーには最適。十和田湖や十和田湖温泉郷などの観光地も近く、スキーと観光をまとめて楽しめる。  
●JR七戸十和田駅から車で約1時間

## スケート場

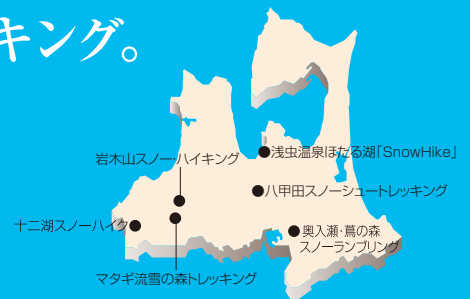
長根屋内スケート場 (八戸市) MAP/F-5

市内中心部に近い長根総合運動公園内にあり、良質な氷が張ることで知られている屋外スケートリンク。  
●JR本八戸駅から徒歩約15分

青森県営スケート場 (青森市) MAP/C-4

冬季は、アイススケートやアイスホッケーなど、夏季は国内最大のインラインスケート常設屋内リンクとして利用できる。  
●JR青森駅から車で約20分

# 凜とした空気が心地よい、冬山スノートレッキング。



## マタギ流雪の森トレッキング (西目屋村) MAP/B-5

深い雪に包まれた白神山地をマタギの伝統的な文化を体験しながらトレッキングを楽しめます。

- JR弘前駅から車で約40分
- 【問合せ】TEL0172-85-2628(白神マタギ舎)

## 十二湖スノーハイク (深浦町) MAP/A-5

雪に足が埋まらないよう、冬山で仕事をする人が使用する「かんじき」をつけ、十二湖を散策。ニホンカモシカやニホンザルなどの野生動物に会えることもある。

- JR十二湖駅から車で約15分
- 【問合せ】TEL0173-77-3311(アオーネ白神十二湖)

## 奥入瀬・鳶の森スノーランプリング (十和田市) MAP/D-5

奥入瀬渓流や起伏ゆるやかなブナの森である南八甲田山麓「鳶の森」をスノーシューで散策するツアーがあり、初心者でも安心して楽しめる。

- JR七戸十和田駅から車で約1時間
- 【問合せ】TEL080-1681-1036
- (Towadako Guidehouse 権)



## 岩木山スノー・ハイキング (弘前市) MAP/B-5

雪に覆われた岩木山麓を澄み切った空気の中、スノーシューでトレッキングする。動物の足跡に遭遇することもある。

- JR弘前駅から車で約40分
- 【問合せ】TEL0173-72-1011(青森スプリング・スキーリゾート)

## 八甲田スノーシュートレッキング (青森市) MAP/D-4

八甲田の大自然、樹氷群、ブナ林など、さまざまな散策コースが設定してあり冬の八甲田を楽しめる。

- JR青森駅から車で約1時間
- 【問合せ】TEL017-738-8591(八甲田国際スキー場)

## 浅虫温泉ほたる湖「SnowHike」 (青森市) MAP/D-4

夏には3種類のほたるを見ることができる浅虫温泉ほたる湖。湖を眺めながら、冬の浅虫温泉の自然を楽しめる。

- 【問合せ】TEL017-718-8557(4-RIDE)

# 青森冬の三大祭り



## 弘前城雪燈籠まつり (弘前市) MAP/C-5

厳冬の夜、雪化粧した天守閣はライトアップされローソクを灯した雪燈籠やミニかまくらが並び、あたりは雪と光のファンタジーに包まれます。

- JR弘前駅から車で約10分
- 【問合せ】TEL0172-37-5501(弘前市立観光館)



## 国指定重要無形民俗文化財 八戸えんぶり (八戸市) MAP/F-5

農耕馬の頭を象徴した烏帽子をつけた踊り手達が、笛・太鼓の囃子に合わせ、頭を地面に摺るように一糸乱れず勇壮に舞う。

- 毎年2月17日から4日間開催。
- JR本八戸駅から徒歩約10分
- 【問合せ】TEL0178-70-1110(一般社団法人 VISITAはちのへ)



## 十和田湖冬物語 (十和田市・十和田湖畔) MAP/D-6

カヌーツアーや十和田サウナ、青森の食などの冬の人気コンテンツを楽しめる十和田湖で、凜とした空気の中打ち上げられる冬花火は感動もの。

- 【問合せ】TEL0176-75-1531
- (十和田湖観光交流センター“ぶらっと”)

# 大自然に抱かれた、日本有数の湯どころ

日本有数の温泉地として知られる青森。  
日本ならではの情緒あふれる温泉宿が多く、  
心から癒される温泉ばかり。

## Koganezaki Furofushi Hot Springs

東北の温泉を代表する有名露天風呂。ダイナミックな海原を間近に、夕陽の時間帯は絶景を望みながらの入浴が楽しめる。新館には、広大な日本海を見渡す露天風呂もある。

MAP/A-5

●JRウェスバ椿山駅より車で約5分 [問合せ]TEL0173-74-3500

## 黄金崎不老ふ死温泉(深浦町)



## 薬研・奥薬研温泉郷(むつ市) MAP/D-1

山あいの静寂な温泉郷。温泉の湧き出でる場所が、漢方薬の生薬を細かく砕く器具「薬研」に似ているとこの名がつけられた。この先約2km上流には、かっぱ伝説で有名な奥薬研温泉がある。

●JR下北駅から車で約1時間  
[問合せ]TEL0175-34-9095(下北観光案内所)



## 馬門温泉(野辺地町) MAP/D-4

一羽の鶴が傷を癒したという伝説や、義経が弁慶らと湯浴みをしたという言い伝えが、今でもなお語り継がれている。

●JR野辺地駅から車で約20分  
[問合せ]TEL0175-64-3131



## 古牧温泉(三沢市) MAP/E-5

約20万坪もの広大な敷地を持つ温泉。露天風呂「浮湯」などが楽しめる。館内には、青森ねぶた祭の山車なども展示。

●青い森鉄道三沢駅から徒歩約10分  
[問合せ]TEL050-3134-8094(星野リゾート予約センター)



## 鱒ヶ沢温泉(鱒ヶ沢町) MAP/B-4

30万年前の古代の海水が熟成されて湧いた源泉掛け流し温泉。珍しい舟形の露天風呂から季節によって表情を変える自然や、夜には星空を楽しめる。

●JR鱒ヶ沢駅から徒歩約10分  
[問合せ]TEL0173-72-6511(水軍の宿)  
TEL0173-72-8111(ホテルグランメール山海荘)



## 青荷温泉(黒石市) MAP/C-5

八甲田の山峡にポツンとたたずみ、灯りはランプのみという秘湯。溪流沿いの露天風呂、総ひば作りの内風呂など、ひなびた湯治湯の雰囲気を楽しんでいる。

●弘南鉄道黒石駅から車で約40分  
[問合せ]TEL0172-54-8588



## 東北温泉(東北町) MAP/E-4

約4,000万年前の亜鉛の層を通過して湧出したものが「モール温泉」で、「モール」とはドイツ語の亜鉛などに由来する。東北温泉は日本のモール温泉の中で最も黒い温泉と言われている。また、鉱物成分より植物成分が多く含まれ、肌に優しいことから「美人の湯」としても知られている。

●青い森鉄道乙供駅から徒歩約10分  
[問合せ]TEL0175-63-3715

ろ。



## 蔦温泉(十和田市)

MAP/D-5

古くから親しまれ続ける一軒宿。その閑寂なたたずまいは、今なお住時の面影を偲ばせている。ヒバ造りの浴場は源泉の真上に造られ、直接お湯が湧き出ている。

●JR青森駅から車で約1時間30分  
[問合せ]TEL0176-74-2311



## 津軽南田温泉(平市)

MAP/C-5

東に八甲田山、西に岩木山を望むりんご王国津軽の宿。貸し切りでゆったり出来る「検風呂」や、りんご産地ならではのオリジナル料理「りんご会席」も好評。

●弘南鉄道平賀駅から徒歩約10分  
[問合せ]TEL0172-44-3711



ホテルアップルランド

## 酸ヶ湯温泉(青森市)

MAP/D-5

昭和29年(1954年)国民保養温泉第1号に指定された、八甲田の中で最も古い温泉。千人風呂と呼ばれる混浴大浴場が有名。毎日、女性専用時間が設けられているほか、千人風呂と同じ泉質の男女別小浴場もある。

●JR青森駅から車で約1時間  
[問合せ]TEL017-738-6400



## 浅虫温泉郷(青森市) MAP/D-4

青森の奥座敷と呼ばれ、リゾート感覚のホテルや古き良き温泉街の風情が残る。無料で聴ける津軽三味線演奏会も毎日開催。駅前と公園には無料の「足湯」もある。

●青い森鉄道浅虫温泉駅から徒歩約1分  
[問合せ]TEL017-752-2935(浅虫観光案内所)



## 百沢温泉郷(弘前市) MAP/B-5

小さな湯治場が岩木山神社を囲むように立ち並び、昔は、お山参詣の時期ともなると湯治を兼ねた参拝客で賑わっていた。湯華で固まった蛇口が歴史の古さを感じさせる。

●JR弘前駅から車で約40分  
[問合せ]TEL0172-83-3000(岩木山観光協会)



## 十和田湖畔温泉(十和田市)

MAP/D-6

十和田湖畔の休屋地区に広がる温泉街で、開湯は平成15年(2003年)と新しい。青森と秋田の県境に位置しており、奥入瀬溪流や十和田湖方面への観光拠点には最適。

●JR七戸十和田駅から車で約1時間30分  
[問合せ]TEL0176-75-1531(十和田観光交流センター「ぷらっと」)

## 黒石温泉郷(黒石市) MAP/C-5

黒石温泉郷には、400年以上の歴史をもつ温湯温泉をはじめ、落合温泉、板留温泉などがある。いで湯の里として知られ、昔から湯治湯として多くの人に親しまれている。

●弘南鉄道黒石駅から車で約20分  
[問合せ]TEL0172-52-3488(黒石観光協会)



## 大鰐温泉郷(大鰐町) MAP/C-5

開湯は約800年前という歴史を持つ。平川の清流沿いには、歴史を偲ばせる温泉宿や公衆浴場が居並び、大鰐の湯ッコ、また津軽の奥座敷として古くから親しまれている。

●JR大鰐温泉駅から徒歩約5分  
[問合せ]TEL0172-55-6561(大鰐町企画観光課)



## しもふる下風呂温泉郷(風間浦村)

MAP/D-1

室町時代より続く2つの硫黄泉「大湯」と「新湯」を、目の前に広がる津軽海峡を眺めながら満喫できます。

●JR下北駅から車で約1時間  
[問合せ]TEL0175-35-2010(風間浦村観光協会)



## 奥入瀬溪流温泉(十和田市)

MAP/D-5

奥入瀬川沿いに点在し、大小様々の湯宿が建ち並んでいる。川のせせらぎと深い森が閑静なたたずまいを醸し出し、四季折々の彩りを眺めながらの入浴が楽しめる。

●JR七戸十和田駅から車で約1時間  
[問合せ]TEL0176-51-6772(十和田市商工観光課)

# 新鮮な食材を、その場で焼いて食べる 昔ながらの市場文化が活きた街。



Morning market held in front of Mutsuminato Station

## 陸奥湊駅前朝市 (八戸市)

MAP/F-5

八戸の台所とも呼ばれ、漁港から水揚げされたばかりの魚介類、近在の農家で収穫された新鮮な野菜などが並び、活気に溢れている。朝市は、早朝3時から賑わいを見せる。

●JR陸奥湊駅から徒歩約1分

【問合せ】TEL 0178-32-7892 (陸奥湊観光案内所)



提供: VISITはちのへ

地元のお母さん達との会話やとれたての海産物など新鮮なままにその場で食べられる楽しみが市場の魅力のひとつ。

## 八食センター (八戸市)

MAP/F-5

八戸でも最大級の規模を誇る市場。新鮮な魚介類、肉、野菜や乾物、お土産品などが豊富に揃う。飲食施設のほか、館内で購入した魚介類やお肉を炭火で焼き、その場で食べることもできる。

●JR八戸駅から徒歩約10分

【問合せ】TEL 0178-28-9311



提供: VISITはちのへ

**りんご** 全国のりんご収穫量の半分以上を占める青森。つがる、世界一・ふじなど時期によって様々なりんごが収穫される。



**にんにく** 1片が大きい「福地ホワイト六片」という品種が特に有名。国内生産量の約7割を占め、雪のような白さと品質の良さは全国的にも評判が高く、青森の自慢の逸品。



**ごぼう** 圧倒的な国内収穫量を誇る青森県のごぼうは、香りや風味が良く、シャキシャキとした食感が特徴。また、夏季涼やかな気候により農薬散布が抑えられ、安心かつ高品質。



日本一の  
収穫量を誇る  
三大農産物

## 虹のマーケット (弘前市) MAP/C-5

弘前駅から徒歩近い「虹のマーケット」は、活気が溢れ懐かしい雰囲気の魅力が魅力的な市場。100年続く市場を目指し、昭和31年(1956年)の創業以来、対面での販売スタイルにこだわり旬の食材やお惣菜を販売している。

●JR弘前駅から徒歩約5分 【問合せ】TEL 0172-32-6411

## 古川市場「のっけ丼」(青森市) MAP/C-4

市民の台所として昭和40年代から賑ってきた「旬の食材」の宝庫である「古川市場」。その昭和の懐かしさと活気を感じさせる市場内で、購入したどんぶりご飯を片手に市場めぐり、お好みの具材を好きなだけつけて食べる「のっけ丼」が大評判。

■場所/青森魚菜センター 古川1丁目11-16 (近隣有料駐車場をご利用ください)

■のっけ丼の時間/7:00~17:00 ※のっけ丼参加店は目印の旗を掲げています。店舗によって営業時間は異なります。 ■定休日/青森魚菜センター・火曜日

●JR青森駅から徒歩約5分 【問合せ】TEL 017-763-0085 (青森魚菜センター内のっけ丼案内所)



## 青森のお土産に いかがですか?

### 青森の工芸品

昔の暮らしの知恵と代々受け継がれた伝統の技が創りだした青森ならではの工芸品の数々。



#### こぎん刺し

発祥は今から約240年ほど前。当時貧しい農民が、耐久性と保温性に乏しい麻をより永く暖かく身にまとうために施した技術。その技法が受け継がれ、完成した逸品。



#### 津軽塗

約300年前に生まれ、国の伝統的工芸品に指定。伝統的な4つの技法が現在まで受け継がれており、ヒバの素地から約50もの長い工程を経て完成する。



#### 津軽金山焼

良質な地元の粘土を使用し、釉薬を使わず赤松の薪だけで、1,360度の高温で焼き上げる「焼締」手法の素朴な風合いの陶器。



#### ヒバ木工品

三大美林のひとつである天然青森ヒバは、湿気に強く、木目が緻密で美しく、芳香性があるため、家具・建具や内装材、木工品などに幅広く利用されている。

おいしい水と豊かな大地の恵み、  
そして、暮らしの知恵から生まれた  
四季がもてなす  
郷土の味。



7



14



1



8



15



2



9



16



3



10



17



4



11



18



5



12



19



6



13



20

1 馬肉

馬の産地、県南地方の名物料理。低カロリーで高タンパク、もちっとした食感で味わい豊か。

2 下北みそ貝焼き

大きなホタテの貝殻を鍋にし、だし汁やホタテ、地元の旬の食材を入れ、みそと卵を溶いて煮込む郷土料理。

3 ホタテ刺身

青森県が主産地であるほたて貝は、芳醇でまろやかな旨味。特に刺身は甘みを感じる。

4 イカ刺身

県内全域で獲れるが、特に八戸港はイカの水揚げ日本一。コリコリした食感が最高。

5 大間のマグロ丼

大間町のマグロの一本釣りは、全国的に有名。脂ののった旨さは、幻の逸品とされている。

6 中泊メバル膳

(中泊メバルの刺身と煮付け膳)  
中泊産の高級魚、津軽海峡メバル(ウスメバル)を贅沢に1尾使った中泊町の新グルメ。おかしら付の新鮮な刺身と熱々の煮付けがたまらない逸品。

7 十和田バラ焼き

牛バラ肉と大量のタマネギを甘辛いタレにつけ込んで鉄板で焼いたもので、白いご飯にぴったり。食欲をそそる地元料理。

8 せんべい汁

汁専用に作られた南部せんべいをだし汁の中に割って入れ、煮込んで食べる郷土料理。

9 鱈のじゃっば汁

鱈をじゃっば(アラ)を丸ごと使い、大根やにんじんなどと一緒に煮た郷土料理。

10 青森シャモロック

青森県が独自に開発した高品質な特産地鶏。ほど良い歯ごたえと濃厚な旨さが味わえる。

11 八戸前沖サバ

八戸漁港から数キロの沖合いで漁獲されるため、新鮮で、美味しく、不飽和脂肪酸が豊富なため、健康にもいい。

12 ヒラメのツケ丼

新鮮なヒラメをタレに漬けてツケにし、たっぷりと丼にのせた贅沢なご当地丼。

13 深浦マグロステーキ丼

深浦町産の天然本マグロを刺身・片面焼き・両面焼きの3個の小どんぶりで楽しむ、マグロ尽くしのどんぶり御膳。

14 地酒

冷涼な気候と清澄な水に恵まれた青森。日本有数の米どころならではの豊かな味わいのものばかり。

15 鮫鱈(あんこう)

青森県の鮫鱈水揚げ量は全国有数。なかでも下北半島では独自の漁法で水揚げされた新鮮な鮫鱈を味わえる。

16 青森生姜味噌おでん

青森市名物の「青森生姜味噌おでん」は、生姜をすりおろした味噌だれをたっぷりかけて食べる。ほんのり甘い味噌と風味豊かな生姜がピリっときた昔ながらの味。

17 倉石牛

きめ細かく柔らかい上質な肉質と豊潤な味わい。全国レベルの枝肉供出会で高い評価を受けた青森県産の黒毛和牛。

18 いちご煮

贅沢品といわれる高級食材ウニとアワビを使った、磯の香りが食欲をそそる潮汁。

19 けの汁

大根や人参、様々な山菜を細かく刻んで味噌で煮込み、小正月から少しずつ食べる津軽の郷土料理。

20 黒石つゆやきそば

昭和30年代後半、黒石独自の太平麺で作られた「黒石やきそば」に、つゆをかけたのが始まり。今では「黒石やきそば・黒石つゆやきそば」を扱う店舗が70店舗以上あり、B級ご当地グルメの定番メニューとして定着した。



温湯こけし

雪深い津軽の風土が生んだ津軽こけしは、すそ広でふくらんだ脚などの独特の形状を持つ。工芸的な美と素朴な色彩が全国的にも高く評価されている。



八幡馬

南部地方に古くから伝わる郷土玩具。華やかな模様は、嫁入りする際の乗馬の盛装を表わしたと伝えられる。



南部裂織

木綿糸を縦糸に、古布を細く裂いたものを横糸にして織り上げる南部裂織は、昔、貴重な布を大事に使う中で生まれ、農閑期の女性の手仕事として作られていた。



津軽びいどろ

1,500度の高温で溶けた硝子を受け継がれた「宙吹き」という息を吹き込む技法によって作られたもの。

提供: VISITはちのへ

提供: VISITはちのへ

# 祈りと癒しの美知の国、青森県。 長い歴史を刻む寺社仏閣を訪ねる。

古くから人々の暮らしと共に息づき、癒してきた不思議な力。  
足を運び、凜とした厳かな空気に触れ、伝説を肌で感じられる地。

Iwakiyama Shrine

## 岩木山 岩木山神社 (弘前市)

MAP/B-5

青森県内で一番高い山である岩木山は、別名「津軽富士」と呼ばれます。旧暦8月1日を中心にお山参詣が行われ、津軽の人々の信仰の山となっています。この岩木山麓にある岩木山神社は、創建約1200余年の歴史を持つ古社で、本州最北端の鎮守様の木材は、県産のヒバを使用し、古いものは390年の風雪を耐えた建造物。何回かの焼失を経て藩政時代に再建された社殿は重厚で「奥の日光」という異名を取るほど秀麗なものです。

●JR弘前駅から車で約40分  
【問合せ】TEL0172-83-2135



## 願掛岩 (佐井村)

MAP/D-1

男女が抱き合っているような姿の大岩石で、古くから願掛岩と呼ばれます。恋愛の願を掛ける風習があることは、江戸時代の紀行家菅江真澄の記録にも見られます。神々への感謝を表す祈願所、また、人々の恋も叶えてくれる神様が宿る岩として、信仰の対象になっています。

●JR下北駅から車で約1時間30分  
【問合せ】TEL0175-38-4515 (佐井村観光協会)

縁結び、願いごとなど  
運氣上昇の地



## 十和田神社

(十和田市) MAP/D-6

十和田神社は、大同2年(807年)に坂上田村麻呂が創建したと言われる古社で、明治の神仏分離までは十和田湖伝説の大蛇を法力により退治したという南祖坊が祀られ、現在は日本武尊が祀られています。ここから、山中へ150mほど入った湖岸に古い場があり、おより紙という和紙に願いを込めて「こより」を作り、これが沈めば願いが叶うと言われていました。占場まではモーターボートを利用し、船上から祈願することができます。  
●JR七戸十和田駅から車で約2時間  
【問合せ】TEL0176-75-2508



## 北金ヶ沢の大イチョウ (深浦町)

MAP/B-4

樹齢およそ1000年、高さ31mとその大きさは圧巻で、国指定天然記念物でもあります。その昔、乳が十分に出来ないお母さんが、乳房に似た形の気根に触れたところ、乳がこんこんと出たという言い伝えがあり、「垂乳根のイチョウ」として厚く信仰されています。

●JR北金ヶ沢駅から徒歩約15分  
【問合せ】TEL0173-74-4412 (深浦町観光課)



不思議な力が宿る  
義経伝説

## 義経寺 (外ヶ浜町)

MAP/C-2

平泉で自刃したとされる源義経が、龍飛崎まで逃げたという説があります。荒れ狂う津軽海峡の前に義経が一心に祈願すると、三頭の龍馬が現れ海を渡ることができました。それが、三馬屋(三厩村)の地名の由来で、ここには義経が祈願したという観音像が安置されています。

●JR三厩駅から車で約10分  
【問合せ】TEL0174-37-2045



## 善知鳥神社龍神水 (青森市)

MAP/C-4

昔、善知鳥神社の周りがあった安潟という湖沼の名残が善知鳥沼であり、龍神水は現在、善知鳥沼に注ぐ唯一の水脈です。龍神は水の神様であり、海や水に関係する仕事をしている人が繁栄を祈願し、ここから湧き出る水を撒いたり飲用したりする信仰が受け継がれています。

●JR青森駅から徒歩約15分 【問合せ】TEL017-722-4843







2015年に発生した火災により全焼した社殿が2019年12月に再建が終了し、新しく生まれ変わりました。

商売繁盛、豊漁豊作の  
開運スポット



### 燕鳴神社(八戸市)

MAP/F-5

種差海岸にある燕島の頂に位置し、弁財天を奉っています。八戸藩3代藩主南部通信が男子誕生の子宝祈願を見事成就させたことから、南部家の御紋の向鶴を社紋として授けられました。また、その人の株を上げる、元気になるという株上がりの神社としても知られています。

●JR鉾駅から徒歩約15分

[問合せ]TEL0178-34-2730



### 高山稲荷神社(つがる市)

MAP/B-3

五穀豊穡、海上安全、商売繁盛の神様として霊驗あらたかな神社で、信仰には農業・商業・工業・漁業・家内安全・病気平癒・道中守護・憑物落とし等、多様多彩なものがあります。また、朱塗りの千本鳥居や無数の狛狐は、一見の価値があります。

●JR五所川原駅から車で約50分

[問合せ]TEL0173-56-2015



### 三戸大神宮(三戸町)

MAP/E-6

天照大神を奉斎しており、三戸郷総鎮守として高い格式を誇る名社で、古くから神徒とのつながりが濃い神社として知られています。境内には商売の神様として信仰が厚い市神社があります。「思案の石」は、腰掛けて心静かに祈念すると、願いが叶うと言われています。

●青い森鉄道三戸駅から車で約10分

[問合せ]TEL0179-22-2501



### 猿賀神社(平川市)

MAP/C-5

蝦夷征伐のために坂上田村麻呂が「神蛇宮」として建立したと伝えられており、本殿は県重宝に指定されています。藩政時代から農漁業、交通、眼の守護神として尊信されています。隣接して猿賀公園があり、園内の鏡ヶ池では8月になると可憐に蓮の花が咲き誇ります。

●弘南鉄道津軽尾上駅から徒歩約20分

[問合せ]TEL0172-44-1111(平川市商工観光課)

## 恐山(むつ市)

MAP/D-2

比叡山、高野山と並び日本三大霊場に数えられる恐山は、慈覚大師によって開山され、天台宗の修験道場として栄えました。岩場の合間から硫黄の臭いが立ち込め、岩肌は亜硫酸ガスで焼け、その幻想的な光景は、地獄にも浄土にも見立てられます。血の池地獄、重罪地獄、賽の河原、極楽浜、三途の川と名付けられた霊場が四季折々、宇首利山湖の湖面に映え、異様な美しさがあります。また、恐山境内の霊泉は、入山者が利用することができます。

●JR下北駅から車で約40分

[問合せ]TEL0175-22-3825



日本三大霊場、見るものを  
圧倒する大仏など、巖かな地



### 昭和大仏(青森市)

MAP/D-4

青龍寺にある大日如来像で、青銅座像としては日本一の大きさです。境内には、青森天然ヒバを使用し、平成8年(1996年)に建立された日本で4番目に大きい五重塔や、総ヒバ造りの金堂、朱塗りの大師堂(高野山青森別院)など、美しい建造物がいくつもあります。

●JR青森駅から徒歩約30分 [問合せ]TEL017-726-2312(青龍寺)

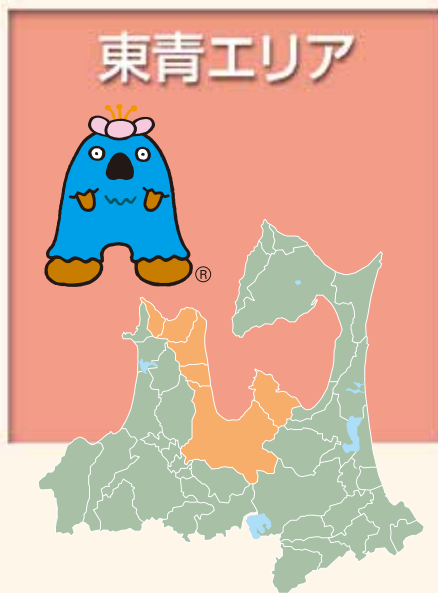
### 寺下観音(階上町)

MAP/F-5

階上岳の東麓に位置し、境内の「禊場(みそぎば)」を流れる寺下川のせせらぎは不老長寿の霊水と言われています。また、観音堂のほかには潮山神社があり、神仏習合の地です。潮山神社のわきには寺下の滝があり、近くには日本最古の灯台とされる『灯明堂』があります。

●JR階上駅から車で約10分 [問合せ]TEL0178-88-2027





**ベイエリア (青森市)** MAP/C-4

アスパム、A-FACTORY、八甲田丸、ねぶたの家・ワッセが建つ青森ベイエリアは、青森の歴史・文化・祭り・買い物と青森の魅力を一挙に楽しめる人気スポット。

● JR 青森駅周辺  
[問合せ] TEL017-735-5311 (青森県観光物産館アスパム)



**浅虫水族館 (青森市)** MAP/D-4

青森県はもちろん世界中の珍しい水生動物を多数展示、幅15m、奥行10mの水槽トンネル、イルカのダイナミックショーが人気。

● 青い森鉄道浅虫温泉駅から徒歩約15分  
[問合せ] TEL017-752-3377



**龍飛崎 (外ヶ浜町)** MAP/B-2

津軽半島の北端。太宰治が小説「津軽」で「ここは本州の袋小路だ」と表現した地。龍飛崎には多くの文人・偉人が訪れており、岬にはいくつもの碑が立っている。

● JR 三厩駅から車で約30分  
[問合せ] TEL0174-31-8025 (龍飛岬観光案内所)



**荒馬 (今別町)** MAP/C-2

荒馬役の男性と手綱をとる女性が一匹になって踊る迫力ある独特の動きが特徴の郷土芸能。8月4～7日の荒馬まつりは県外からも大勢の学生が参加し、祭りを盛り上げます。

[問合せ] TEL0174-35-2014 (今別商工会)



**夜越山森林公園 (平内町)** MAP/D-3

山頂からの眺めが素晴らしく、カタクリの花の群落など山野草の宝庫。約3,000種のサボテン園や400種の洋ラン園、ケビンハウス、温泉などもあり、1年中レジャーが楽しめる。

● 青い森鉄道小湊駅から車で約10分  
[問合せ] TEL017-755-2663



**夏泊半島 [浅所海岸] (平内町)** MAP/D-3

海水浴場、キャンプ、魚釣りに最適で、アウトドアを満喫できる。また、半島の東側付け根にある浅所海岸は古くから白鳥の渡来地として知られ、11月上旬～3月下旬位まで、白鳥が訪れます。

● 青い森鉄道小湊駅から車で約10分  
[問合せ] TEL017-755-2118 (平内町水産商工観光課)



**青函トンネル記念館 (外ヶ浜町)** MAP/B-2

世界最長の海底トンネルの構想から完成までを音と映像でわかりやすく紹介。また、海面下140mの地下展示場には、60人乗りケーブルカーが毎日最大20往復している。

● JR 三厩駅から車で約30分  
[問合せ] TEL0174-38-2301



**よもぎた物産館マルシェよもぎた (蓬田村)** MAP/C-3

玉松海水浴場に隣接しており、新鮮な野菜を売る市場として特産品を販売。海を眺めながらの食事や買い物を楽しむ事ができ、ドライバーの疲れを癒すポイントとしてもオススメ。

● JR 蓬田駅から車で約5分  
[問合せ] TEL0174-31-3040



**八甲田山雪中行軍遭難資料館 (青森市)** MAP/D-4

八甲田山雪中行軍遭難の史実に関する資料を展示するほか、雪中行軍の行われた当時の時代背景から行軍計画、遭難や捜索の様子を解説パネルや模型、映像等で紹介している。

● JR 青森駅から車で約30分  
[問合せ] TEL017-728-7063



**棟方志功記念館 (青森市)** MAP/C-4

青森が生んだ世界に誇る板画家・棟方志功画伯の板画を多数収蔵。年4回展示替えを行っている。

● JR 青森駅から車で約10分  
[問合せ] TEL017-777-4567



**国指定重要無形民俗文化財 お山参詣(弘前市)**

MAP/B-5

旧暦8月1日に行われる津軽地方の秋祭り。五穀豊穰、家内安全を祈願する伝統行事で、お囃子の笛や太鼓の小気味よいリズムが心に響く。

●JR弘前駅から車で約40分(岩木山神社) [問合せ]TEL0172-83-3000(岩木山観光協会)



**津軽三味線酒場(弘前市)**

MAP/C-5

津軽三味線の力強いパチさばきと独特の音色を生で聞きながら、おいしいお酒と郷土料理を味わうことができる。

●弘前市内



**白鳥ふれあい広場(藤崎町)**

MAP/C-5

白鳥の飛来地として有名。雪を頂く岩木山をバックに、雄大な平川と岩木川に飛来する白鳥を間近に見ることが出来る。

●JR藤崎駅から徒歩約15分  
[問合せ]TEL0172-75-3111(藤崎町役場)



**津軽伝承工芸館(黒石市)**

MAP/C-5

津軽塗、鳥城焼、こけし等の製作実演や体験ができる7つの工房があり、匠が織りなす技を見て触れることができる。また、隣接する津軽こけし館では日本一大きなこけしが展示されている。

●弘南鉄道黒石駅から車で約20分  
[問合せ]TEL0172-59-5300



**国指定名勝 盛美園(平川市)**

MAP/C-5

明治時代の三名園にも数えられた武学流の廻遊式庭園。敷地内には、和洋折衷で庭園と融合して美しい盛美館や金色燦然と輝く御宝殿が建ち、日本情緒もたっぷり。

●弘南鉄道津軽尾上駅から徒歩約10分  
[問合せ]TEL0172-57-2020



**弘前市りんご公園(弘前市)**

MAP/C-5

りんご王国弘前のこだわりが園内に広がる憩いの広場。約4万平方mの敷地内には約65種1,300本の林檎の木があり、りんごに関する様々な体験と学習ができる。

●JR弘前駅から車で約20分  
[問合せ]TEL0172-36-7439



**中野もみじ山(黒石市)**

MAP/C-5

数百本のモミジが10月下旬～11月上旬に赤く色づく紅葉の名所。中野神社には樹齢約200年のモミジとモミの木、樹齢500年の大杉が生育し、いずれも市の天然記念物に指定されている。

●弘南鉄道黒石駅から車で約20分  
[問合せ]TEL0172-52-2111(黒石市観光課)



**平川市ねぶた展示館(平川市)**

MAP/C-5

高さ12m、幅9.2m、重さ6トンという世界一大きい扇ねぶたが展示されており、通常のねぶたの約2倍を誇る大きさは圧巻。毎年6～7月にかけて張替えられる。館内に入るとねぶた囃子の音色が鳴り響き、平川ねぶたの世界に入りこませてくれる。

●弘南鉄道平賀駅から徒歩約5分 [問合せ]TEL0172-44-1111



**田んぼアート(田舎館村)**

MAP/C-5

田んぼをキャンパスに見立て、色の異なる稲で巨大な絵を描く田んぼアート。村役場東側の田んぼアートに加え、道の駅いなかだてにも第2田んぼアートが出現。見頃は7月中旬～8月中旬。

●弘南鉄道田舎館駅から車で約5分  
[問合せ]TEL0172-58-2111(田舎館村企画観光課)

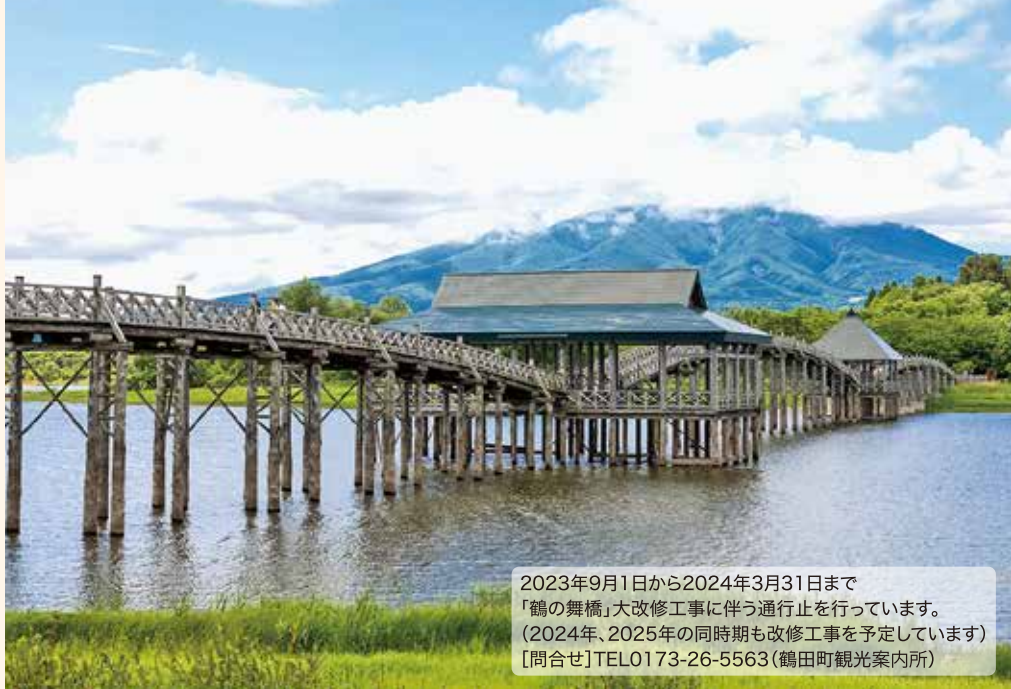
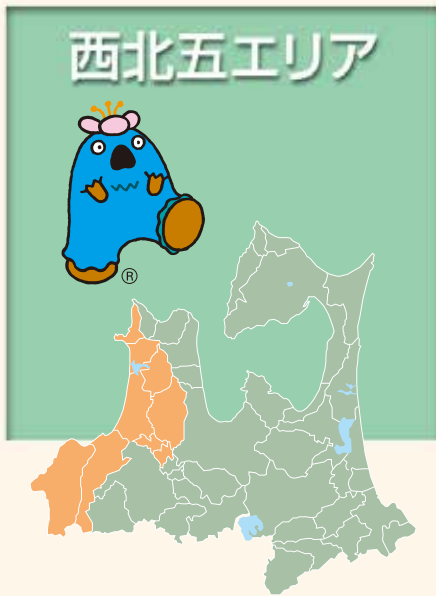


**白神ビジターセンター(西目屋村)**

MAP/B-5

白神山地を守ってきたブナの全てを分かりやすく楽しく展示。また、臨場感あふれる圧倒的な迫力の大規模映像での白神体験など、世界自然遺産の豊かな自然を魅力的に紹介。

●JR弘前駅から車で約40分  
[問合せ]TEL0172-85-2810



2023年9月1日から2024年3月31日まで  
「鶴の舞橋」大改修事に伴う通行止を行っています。  
(2024年、2025年の同時期も改修工事を予定しています)  
[問合せ] TEL0173-26-5563 (鶴田町観光案内所)

### 鶴の舞橋(鶴田町)

MAP/C-4

津軽富士見湖に架けられた、全長300メートルのこの橋は、青森県産のひば一等材でつくられ、三連太鼓橋では日本一長い木橋となっている。岩木山を背景にした舞橋の姿が鶴が空に舞う姿に見えるとも言われ、多くの観光客たちの目を楽しませている。

●JR陸奥鶴田駅から車で約10分



### 津軽国定公園 千畳敷海岸(深浦町)

MAP/A-4

寛政4年(1792年)の大地震で岩棚が隆起して出来た地形で、藩政時代に津軽藩歴代藩主が領地巡視のときに千畳の畳を敷いて酒宴を催してから、千畳海岸と名づけられたという。

●JR千畳敷駅から徒歩約2分

[問合せ] TEL0173-82-0875 (深浦観光協会)



### 日本カンニオン(深浦町)

MAP/A-5

十二湖の入口、世界遺産・白神山地に抱かれる大断崖。浸食崩壊によって山の斜面の白い岩肌がむき出しになり、どこか日本離れたダイナミックな風景を楽しませてくれる。

●JR十二湖駅から車で約5分、下車後徒歩約20分

[問合せ] TEL0173-74-4412 (深浦町観光課)



### 風待ち館(深浦町)

MAP/A-5

北前船の風待ち湊として栄えた深浦の歴史を学ぶことができる。航海の道具、船絵馬、古海路図、古伊万里、全長7.5mの北前船模型など貴重な資料の数々が展示されている。町歩きの出発点、総合観光案内所も兼ねる。

●JR深浦駅から徒歩約20分 [問合せ] 0173-74-3553



### 板柳町ふるさとセンター(板柳町)

MAP/C-4

りんごの里・板柳の拠点施設。世界250種約800本のりんごを栽培する品種見本園やりんご資料館、りんご加工場など、まさに生きているりんご博物館。ショップでは新鮮な産品も購入できる。10月~11月中旬はりんごもぎ体験も可能。

●JR板柳駅から徒歩約15分

[問合せ] TEL0172-72-1500



### ベンゼ湿原(つがる市)

MAP/B-3

学術上貴重な湿原で、面積は約23ヘクタール。6月上旬にはニッコウキスゲが咲き乱れ、一面が黄色に染まり、7月上旬頃にはハナショウブの大群落で、一帯は黄色から紫へと色づく。

●JR木造駅から車で約40分

[問合せ] TEL0173-42-2111 (つがる市商工観光課)



### 十三湖(五所川原市)

MAP/B-3

海水と淡水が混ざった汽水湖で、県内3位の広さを誇る。ここで採れる「十三湖のしじみ」は日本一を誇る旨さだと全国的に知られており、塩味で乳白色のしじみ汁は絶品。

●JR五所川原駅から車で約1時間

[問合せ] TEL0173-35-2111 (五所川原市商工観光課)



### イカのカーテン(鱒ヶ沢町)

MAP/B-4

潮風になびく夏の風物詩。このイカの生干し風景は通称「イカのカーテン」と呼ばれ、旬の時期には海沿いの道にイカのすだれが並ぶ。あっさり塩味が身が厚く旨もたっぷり。

●JR鱒ヶ沢駅から車で約10分

[問合せ] TEL0173-72-5004 (鱒ヶ沢町観光協会)



### 小説「津軽」の像記念館(中泊町)

MAP/B-3

小説「津軽」に書かれている、太宰が2~6歳までの間、子守役をつとめた越野タケと30年ぶりに再会した場面の像がある。「タケと太宰の出会いと生涯」をテーマに、写真や遺品などが展示されている。

●JR五所川原駅から車で約1時間

[問合せ] TEL0173-64-3588



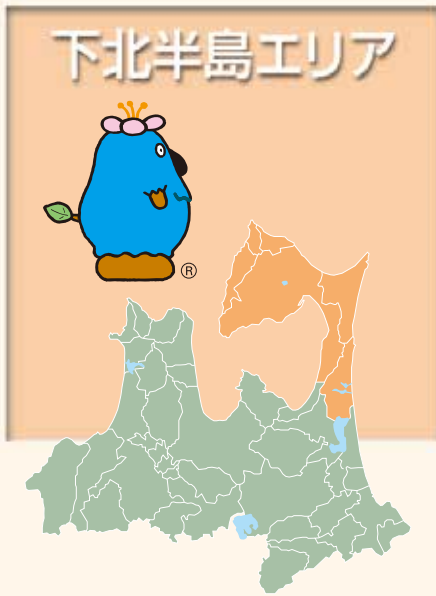
### 県天然記念物 日本最古のりんごの木(つがる市)

MAP/B-3

わが国最古のりんごの木。樹高7.4m、主幹周3mの巨木。通常りんごの木の寿命は20年ほどだが、樹齢百年を超えた現在も1本の木から約30箱分のりんごが収穫される。

●JR五所川原駅から車で約10分、下車後徒歩約3分

[問合せ] TEL0173-42-2111 (つがる市商工観光課)



**下北ジオパーク**  
平成28年(2016年)9月9日  
日本ジオパーク認定



**薬研溪流(むつ市)** MAP/D-1  
溪流沿いには、集魂岩や安山岩の渓谷が見られる。ヒバ、ブナ、カエデ等の緑に包まれ、溪流のせせらぎを聞きながらの散策コースが魅力。近くにはヒバの原生林などもある。  
●JR下北駅から車で約1時間  
[問合せ]TEL0175-34-2111(むつ市大畑庁舎)



**鉄道アーチ橋メモリアルロード(風間浦村)** MAP/D-1  
戦時中、工事が中断された幻の大間鉄道橋が平成17年(2005年)春、遊歩道として復活。遊歩道の中央には足湯が設けられ、入浴しながら津軽海峡や北海道恵山岬を望むことができる。  
●JR下北駅から車で約1時間  
[問合せ]TEL0175-35-2111(風間浦村産業建設課)



**川内川渓谷(むつ市)** MAP/D-2  
鬱蒼とした森林に囲まれる渓谷。川内川沿いを4.4km続く遊歩道には、滝見台、ハツ橋、張り出し歩道などのビュースポットが点在。森林浴や行楽地として人気が高い。  
●JR大湊駅から車で約1時間  
[問合せ]TEL0175-42-2301(むつ市川内町商工会)



**下北半島国定公園 仏ヶ浦(佐井村)** MAP/D-2  
昭和16年(1941年)国名勝および天然記念物に指定。海崖の高さは100mを超える約1.5kmの緑色凝灰岩の岩石海岸。長い年月の波浪と風の浸食により、大小様々な仏像・仏具に似た奇岩奇石が形づくられている。  
●JR大湊駅から車で約1時間50分、下車後徒歩約30分 [問合せ]TEL0175-38-2111(佐井村役場)



**釜臥山展望台(むつ市)** MAP/E-2  
標高878m、下北半島で一番高い山で眺望は視界360度の大パノラマ。エメラルド色にきらめく静かな字曾利山湖、八甲田連峰の山々、晴れた日には北海道の山並みも望むことができる。  
●JR下北駅から車で約50分  
[問合せ]TEL0175-24-4790



**まさかりプラザ/むつ来さい館(むつ市)** MAP/E-2  
[まさかりプラザ]下北半島の特産品の展示・即売や観光案内を行っている。[むつ来さい館]食や農業、歴史文化など5つのゾーンがあり、ジオラマや映像、パネル展示などで下北の見どころを紹介している。  
●JR下北駅から車で約10分  
[問合せ]TEL0175-33-8191



**マテ小屋(六ヶ所村)** MAP/E-4  
マテ小屋は、湖の中に打った杭の間に柴や網などを仕掛け、海と湖を行き来するニシンやヒラメなどの魚を追い込んで捕獲する「マテ漁」に使用されていた。現在、小屋は修復・保全されているが、漁は行われていない。  
●青い森鉄道三沢駅から車で約40分  
[問合せ]TEL0175-72-2111(六ヶ所村政策推進課)



**大間崎(大間町)** MAP/D-1  
マグロの一本釣りで有名な本州最北端の岬。400kg級のマグロを釣り上げる漁師をイメージしたモニュメントの他、土産店、無料のレストハウスが並び、周辺にはキャンプ場もある。  
●JR下北駅から車で約1時間30分  
[問合せ]TEL0175-37-2111(大間町産業振興課)

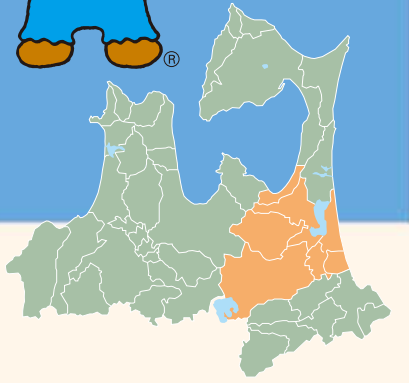


**愛宕山公園から見た鯛島(むつ市)** MAP/D-2  
愛宕山公園から見える鯛島は、その名のとおり鯛のような形をしており、坂上田村麻呂と恋に落ちた村娘の悲恋伝説が残っている。また周辺は、海中公園にも指定され、観光遊覧船で巡ることもできる。  
●JR大湊駅から車で約1時間  
[問合せ]TEL0175-22-1111(むつ市観光戦略課)



**寒立馬(東通村)** MAP/F-1  
昔から優駿として知られた南部馬の血を引き、藩政から軍用として品種改良されてきた。尻屋崎一帯で放牧。寒さと粗食に耐え、厳冬の中で懸命に生きる姿は、見るものの心を揺さぶる。  
●JR下北駅から車で約1時間  
[問合せ]TEL0175-27-2111(東通村商工観光課)

# 上北・十和田エリア



**レールバス(七戸町)** MAP/E-4

平成14年(2002年)に廃線となった南部縦貫鉄道のレールバスを、鉄道ファンの要望により、旧南部縦貫鉄道七戸駅で動態保存し一般公開している。(土日のみ10:00~16:00)  
●JR七戸十和田駅から車で6分  
【問合せ】TEL0176-58-7109(七戸観光協会)



**いちょう公園の自由の女神(おいらせ町)** MAP/F-5

おいらせ町とニューヨークが同緯度の北緯40度40分で結ばれていることから、「4」にこだわり、本物の4分の1の大きさで建立。夜には、鮮やかにライトアップされる。  
●青い森鉄道下田駅から車で約15分  
【問合せ】TEL0178-56-4703(おいらせ町商工観光課)



**青森県立三沢航空科学館(三沢市)** MAP/E-4

世界初の太平洋無着陸飛行を達成したミスビートル号の復元機など、様々な航空機に関する物語を、リニューアルした展示、体験とともに楽しめます。  
●青い森鉄道三沢駅から車で約15分  
【問合せ】TEL0176-50-7777



**十和田湖遊覧船(十和田市)** MAP/D-6

四季折々に美しい十和田湖を間近で堪能できる。中山半島や御倉半島をゆっくり巡るコース(休屋発着・約50分)などがある。  
●JR七戸十和田駅から車で約1時間30分  
【問合せ】TEL0176-75-2909(十和田湖遊覧船団体予約センター)



**常夜燈(野辺地町)** MAP/E-4

船が安全に出入りできるよう文政10年(1827年)に建設された。現在は町のシンボルとなっており、現存するものでは、日本最古のものと言われている。  
●JR野辺地駅から車で約10分  
【問合せ】TEL0175-64-9494(野辺地町立歴史民俗資料館)



**十和田市官庁街通り(十和田市)** MAP/E-5

「駒街道」の愛称で親しまれる十和田市のシンボルロード。日本の道百選にも選ばれ、各所には、短歌・俳句・川柳、有名彫刻家による馬のオブジェが配置されている。  
●JR七戸十和田駅から車で約20分  
【問合せ】TEL0176-24-3006(一般社団法人十和田奥入瀬観光機構)



**七戸町立鷹山宇一記念美術館(七戸町)** MAP/E-4

七戸町出身の洋画家鷹山宇一の作品をはじめ、鷹山氏が収集した19世紀ヨーロッパのアンティークランプやスペインのアンティーク陶器、ガウディの椅子などを展示している。  
●JR七戸十和田駅から徒歩約7分  
【問合せ】TEL0176-62-5858

**冬の十和田湖(十和田市)** MAP/D-6

波紋ひとつない湖面は、水墨画のような外輪山の風景を映し、奥入瀬の冬枯れの木々や石は柔らかな雪化粧をする。  
●JR七戸十和田駅から車で約1時間30分  
【問合せ】TEL0176-75-1531(十和田湖観光交流センター「ぶらっと」)



**日本中央の碑歴史公園(東北町)** MAP/E-4

昭和24年(1949年)に発見された日本中央の碑は、高さ1m80cm、幅約80cm、鎌で日本中央と彫られている。一説では、平安時代に坂上田村麻呂が朝廷の力を示すために刻んだとか、西行法師や線式部が和歌に詠んだ「つぼのいしづみ」とも考えられているが、未だ謎。  
●JR野辺地駅から車で約10分  
【問合せ】TEL0175-64-7979(日本中央の碑保存館)



**旧苦米地家住宅(六戸町)** MAP/E-5

六戸町の有形文化財に登録されている、奥入瀬川流域に現存する家屋では最古といわれている苦米地勲氏の住宅。現在は柳街から移築され、道の駅「るくのへ」の隣で一般公開されている。  
●青い森鉄道向山駅から車で約15分  
【問合せ】TEL0176-55-5511(六戸町教育委員会)



**十和田市馬事公苑駒っこランド(十和田市)** MAP/E-5

テーマは「馬と人との交歓リゾート」。全国でも珍しい馬の文化資料館「称徳館」や馬と触れ合える「駒っこ牧場」の他、様々な遊具も完備。軽食や特産品のPR展示も楽しめる。  
●JR七戸十和田駅から車で約25分  
【問合せ】TEL0176-26-2100



### 種差海岸インフォメーションセンター(八戸市)

MAP/F-5

種差海岸の自然情報や体験型プログラムなどを提供する利用拠点施設。地域の自然や暮らしなどを紹介する展示スペースやライブラリを始め、海や芝生を眺めながらゆったりくつろげる休憩スペースも備えている。

●JR種差海岸駅から徒歩約3分 [問合せ] TEL0178-51-8500



### 八戸屋台村みろく横丁(八戸市) MAP/F-6

小さな屋台が20店舗以上並び、懐かしい店づくりと八戸の食材や新名物料理、郷土料理を気軽に味わえる。各店舗は一坪ほどの広さで、地元の人びとや観光客との交流が楽しめるのも魅力。

●JR本八戸駅から徒歩約10分

[問合せ] TEL090-8679-3692(みろく横丁株式会社事務局)



### 青森なんぶの達者村(南部町) MAP/E-6

達者村は、豊かな自然、伝統ある郷土文化などがあふれる町全体を疑似農村「達者村」ととらえ、訪れる人が村民との交流や観光農園での農業体験を楽しむことができる。

●青い森鉄道三戸駅から徒歩約1分

[問合せ] TEL080-9072-8759



### みろくの滝(田子町) MAP/D-6

MAP/D-6

この地で断食修行をした僧が、弥勒菩薩を祀っていたことから名付けられた滝。高さ30m、幅20mの巨岩の上を白い幾筋もの水が流れる姿は繊細で、神秘的な美しさ。

●青い森鉄道三戸駅から徒歩約50分、下車後徒歩約5分

[問合せ] TEL0179-20-7114(田子町商工振興課)



### ナヤドヤラ[キリストの墓](新郷村) MAP/E-5

キリストの慰霊祭で、神主が祝詞をあげた後、玉串を捧げ、奉納の獅子舞、盆踊唄・ナヤドヤラを奉納するイベント。

●JR八戸駅から徒歩で約50分

[問合せ] TEL0178-78-3741(キリストの里伝承館)

※冬季休館



### 三戸城跡・城山公園(三戸町) MAP/E-6

MAP/E-6

かつて南部氏の居城があった三戸町を一望できる城山公園。春には園内の1,600本以上の桜が咲き誇る県南随一の桜の名所でもある。敷地内には温故館、歴史民俗資料館がある。

●青い森鉄道三戸駅から徒歩で約10分

[問合せ] TEL0179-20-1117(三戸町まちづくり推進課)



### 階上岳(階上町) MAP/F-6

MAP/F-6

標高740m、北上山地の北端に位置し、起伏がなだらかで夏も冬も登山が楽しめる。6月上旬には、一面の山つつじの群生で真っ赤に染まり美しい風景を楽しめる。

●JR階上駅から徒歩で約20分

[問合せ] TEL0178-88-2111(階上町役場)



### 櫛引八幡宮(八戸市) MAP/F-5

MAP/F-5

鎌倉時代より南部藩の総鎮守として、多くの人々に尊崇されてきた。所蔵の国宝・赤糸威鎧をはじめ、国指定重要文化財の御本殿など八幡宮全体が文化財とされている。

### 国宝 赤糸威鎧兜大袖付(八戸市)

鎌倉初期に作られた茜染めの組糸で黒漆塗の小札を威した赤糸威。鍍金で奈良菊文と一の字の飾金物が施されていることから「菊一文字の鎧」とも呼ばれており、県の文化財などとともに国宝館に展示されている。

●JR八戸駅から徒歩で約10分

[問合せ] TEL0178-27-3053



## 観光案内所等

青森空港案内所	017-739-2007
公益社団法人青森県観光国際交流機構	017-722-5080
青森県誘客交流課	017-734-9384
青森県東京観光案内所	03-5276-1788
青森県東京事務所	03-5212-9113
青森県大阪情報センター	06-6341-2184
青森県名古屋情報センター	052-252-2412
青森県福岡情報センター	092-736-1129
青森市観光交流情報センター	017-723-4670
あもり観光情報センター(JR新青森駅内)	017-752-6311
弘前市観光案内所(JR弘前駅内)	0172-26-3600
弘前市立観光館	0172-37-5501
はちのへ総合観光プラザ	0178-27-4243
十和田湖総合案内所	0176-75-2425
五所川原市観光案内所(五所川原駅舎内)	0173-38-1515
七戸町観光交流センター	0176-51-6100
むつ来さまい館	0175-33-8191
下北観光案内所	0175-34-9095
黒石観光案内所	0172-88-8815

## JR東日本テレフォンセンター

列車時刻・運賃・料金・空席情報(6:00~24:00)	050-2016-1600
JR East InfoLine(英語・ハンガール語・中国語でのお問い合わせ) (10:00~18:00)年末年始を除く	050-2016-1603

## 航空

青森~東京	JAL 国内線予約案内センター 0570-025-071
青森~大阪(伊丹・神戸)	JAL 国内線予約案内センター 0570-025-071 ANA 国内線予約案内センター 0570-029-222
青森~札幌(新千歳)	JAL 国内線予約案内センター 0570-025-071 ANA 国内線予約案内センター 0570-029-222
三沢~東京	
三沢~大阪	JAL 国内線予約案内センター 0570-025-071
三沢~札幌	
青森~名古屋(小牧)	FDA コールセンター 0570-55-0489
青森~神戸	
青森~ソウル(株)大韓航空サービスセンター	0570-05-2001
青森~台湾(桃園)	エバー航空 0570-666-737

## フェリー定期船

青森~函館	津軽海峡フェリー(青森) 017-766-4733 青函フェリー 017-782-3671
青森~室蘭	津軽海峡フェリー(青森) 017-766-4733
大間~函館	津軽海峡フェリー(大間) 0175-37-3111
八戸~苫小牧	シルバーフェリー 050-3821-1478
蟹田~脇野沢	むつ湾フェリー 0174-22-3020

## 有料道路

東北自動車道	東日本高速道路 東北支社
(青森I.C~碓ヶ関I.C)	
青森自動車道	青森管理事務所
(青森I.C~青森東I.C)	017-782-1431
八戸自動車道(浄法寺I.C~八戸I.C)	東日本高速道路 東北支社
八戸自動車道(八戸JCT~八戸北I.C)	八戸管理事務所
百石道路(八戸北I.C~下田百石I.C)	0178-27-2100
みちのく有料道路(青森市~七戸町)	青森県道路公社
第2みちのく有料道路(六戸町~おいらせ町)	017-777-7331
津軽岩木スカイライン	(株)岩木スカイライン
(巖~岩木山8合目)	0172-83-2314

## 観光バス

青森県バス協会	017-739-0571
	<a href="http://www.aamoribus.or.jp">http://www.aamoribus.or.jp</a>
青森市	JRバス東北青森支店 017-723-1621
	光洋タクシー 017-739-5522
	青森観光バス 017-739-9384
	三八五観光タクシー 017-743-0385
	北彩観光 0172-62-1211
	八洲交通 017-737-3810
	ブルーロード 017-763-5240
	国際貸切自動車 017-781-7478
八戸市	三八五バス 0178-24-3331
	三八五交通 0178-24-3335
	岩手県北自動車 0178-44-5151
弘前市	弘南バス 0172-32-2241
	勇北交通 017-781-7478
	北星交通 0172-32-0272
	白神観光バス 0172-86-2016
	ビッグウイング 0172-26-2455
	グリーン交通 0172-28-0201
黒石市	アップル観光バス 0172-59-3111
五所川原市	北都観光 0173-29-2112
つがる市	トーチ開発 0173-26-2277
	つがるバス 0173-56-3323
三沢市	中央タクシー 0176-52-5200
	寺下運輸倉庫 0176-53-5050
	大空交通 0176-51-9333
十和田市	十和田観光電鉄 0176-23-3131
	新山運送 0176-27-3207
板柳町	さくら観光 0172-72-1119
むつ市	下北交通 0175-23-3111
	脇野沢交通 0175-44-2888
	川内交通バス 0175-31-0227
東通村	尻屋観光 0175-28-5555
大間町	大間運輸 0175-37-2805
鯉ヶ沢町	西海観光 0173-72-4512
	マルイチ工業 0173-82-2252
中泊町	中里交通 0173-57-3772
	中里観光 0173-58-3883
鶴田町	アーストラベル青森 0173-22-6635
東北町	上北観光バス 0176-56-5595
	三八五タクシー 0176-56-3155
野辺地町	STS北燈 0175-65-2610
六ヶ所村	いやさか自動車 0175-75-3500
	相和物産 0175-68-2996
	大泉運輸 0175-74-2488
	原燃エンジニアリング 0175-74-3732
六戸町	つばめ交通 0176-55-3161
階上町	北日本中央観光バス 0178-88-1515
五戸町	三八五観光ハイヤー 0178-62-3141

## レンタカー

青森県レンタカー協会	017-739-0560
	<a href="https://www.aorekyo.com">https://www.aorekyo.com</a>

## ロープウェー

八甲田ロープウェー	017-738-0343
-----------	--------------

## 民営鉄道

津軽五所川原~津軽中里	津軽鉄道 0173-34-2148
弘前~黒石・中央弘前~大鰐	弘南鉄道 0172-44-3136
青森~目時	青い森鉄道 017-752-0330

## 観光遊覧船

休屋~中湖~休屋	十和田観光電鉄 0176-75-2909
休屋~子の口	十和田観光電鉄 0176-75-2909
佐井~仏ヶ浦(冬季除く)	仏ヶ浦海上観光 0175-38-2244
佐井~仏ヶ浦(冬季除く)	佐井定期観光 0175-38-2255
八戸港内	八戸通船 0178-33-3430
脇野沢~仏ヶ浦	
鯛島海周遊(不定期)	むつ市脇野沢庁舎 0175-44-2111

## 観光タクシー

青森市	ご予約・お申し込みは(9:00~18:00) 青森市観光交流情報センター 017-723-4670
八戸市	はちのへ総合観光プラザ 0178-27-4243
弘前市	協同組合弘前ハイヤー協会 0172-27-7778 弘前市観光案内所(JR弘前駅) 0172-26-3600
黒石市	黒石タクシー 0172-52-3101
むつ市	むつ市ハイヤー協組 0175-22-0401
十和田市	三本木タクシー 0176-23-7155
五所川原市	五所川原交通 0173-35-3030

## 旅館・ホテル

青森県旅館ホテル生活衛生同業組合	017-777-3411
	<a href="http://aoyado.com">http://aoyado.com</a>

## 民宿

青森県民宿連合会	<a href="http://aominren.jp">http://aominren.jp</a>
----------	---

## 青森県観光・交通情報案内アプリ (あもりナビ)



iPhone用



Android用

## 青森県観光情報サイト Amazing AOMORI



<https://aomori-tourism.com/>

## 青森の最新情報や特ダネ満載 まるごと青森ブログ

● <https://www.marugotoaomori.jp>

## 青森県市町村観光のご案内

市	青森市	交流推進課	017-734-5175
	弘前市	観光課	0172-35-1128
	八戸市	観光課	0178-43-9252
	黒石市	観光課	0172-52-2111
	五所川原市	商工観光課	0173-35-2111
	十和田市	商工観光課	0176-23-5111
	三沢市	産業観光課	0176-53-5111
	むつ市	観光・メディア・イベント推進課	0175-22-1111
	つがる市	観光・ブランド戦略課	0173-42-2111
	平川市	商工観光課	0172-44-1111
東津軽郡	平内町	水産商工観光課	017-755-2118
	今別町	産業建設課	0174-35-2001

	蓬田村	産業振興課	0174-27-2111
	外ヶ浜町	産業観光課	0174-31-1228
西津軽郡	鯉ヶ沢町	政策推進課	0173-72-2111
	深浦町	観光課	0173-74-2111
中津軽郡	西目屋村	産業課	0172-85-2111
南津軽郡	藤崎町	経営戦略課	0172-75-3111
	大鰐町	企画観光課	0172-48-2111
	田舎館村	企画観光課	0172-58-2111
北津軽郡	板柳町	産業振興課	0172-73-2111
	鶴田町	企画観光課	0173-22-2111
	中泊町	水産商工観光課	0173-57-2111
上北郡	野辺地町	産業振興課	0175-64-2111
	七戸町	商工観光課	0176-62-2137
	六戸町	まちづくり推進課	0176-55-2411

	横浜町	産業振興課	0175-78-2111
	東北町	商工観光課	0176-56-4148
	六ヶ所村	政策推進課	0175-72-2111
	おいらせ町	商工観光課	0178-56-4703
下北郡	大間町	産業振興課	0175-37-2111
	東通村	商工観光課	0175-27-2111
	風間浦村	産業建設課	0175-35-2111
	佐井村	総合戦略課	0175-38-2111
三戸郡	三戸町	まちづくり推進課	0179-20-1117
	五戸町	総合政策課	0178-62-2111
	田子町	商工振興課	0179-20-7114
	南部町	商工観光課	0178-38-5965
	階上町	産業振興課	0178-88-2875
	新郷村	企画商工観光課	0178-78-2111